



*The worlds most advanced Studio Flash Unit!*



### カスタマイズプログラム可能な機能

機能	プログラム方法
全てを初期設定にリセットする	(フラッシュパワーボタン) を2つ一緒に押しなが 本体のスイッチを入れて下さい。
優れたフォトセル設定、学習モード 【スイッチボタン8】	を4秒押し続けると、c.0からc.7までが表示されます。 でスクロールしてc.0を選んで下さい。 外部ストロボを発光すると、ストロボパターンが保存されます。 より細かい設定には  を1秒押しして下さい。
優れたフォトセル設定、プリセットモード 予備発光を認識するようにスレープを設定する 【スイッチボタン8】	を4秒押し続けると、c.0からc.7までが表示されます。 でスクロールして、例えば、c.1はメインストロボの 1回目の発光。プリ発光に同調発光。c.7は6回の発光の後、 7回目に同調発光します。
VFCービジュアル・フラッシュ・コントロール フラッシュのリチャージ中、モデリングランプはオフに なるように設定可能。【スイッチボタン11】	を2秒押し、 でオン・オフを切り替えて下さい。 F.1= オン、F.0= オフ
パワー&モデリング段階の設定 パワーを1/10、5/10、完全なf-stopに変更する設定 【スイッチボタン10】	を一緒に押し、でi.0~i.5が表示されるまで、 でスクロールして下さい。 でお望みの設定を 選んで下さい。i.0=1stop、i.1=1/10、最高i.5=5/10まで
チャージ完了のお知らせ音設定 完了のお知らせ音の持続時間は70ミリ/秒~ 490ミリ/秒の間で設定可能【スイッチボタン7】	を2秒間押し続け、 で1~7の間に設定して下さい。 1=70ミリ/秒、7=490ミリ/秒
PMSー比例モデリングランプの設定 500ヘッドに比例して、モデリングランプは、 250ヘッドでは50%に設定可能【スイッチボタン11】	を2秒間押しした後、 をもう一度押しして下さい。 でオン・オフを切り替えて下さい。-.1= オン、-.0= オフ
内蔵型 EL-Skyport トランシーバー設定 オプションの EL-Skyport トランスミッターと共に、 ワイヤレストリガー及び制御	<b>EL-Skyport<sup>®</sup></b>
EL-Skyport の起動※ 初期設定は ON 状態 【スイッチボタン8】	を一緒に押し、r.0~r.2が表示されるまで、 で スクロールして下さい。r.0= オフ、r.1= オン r.2=EL-Skyport スピードモード 4秒後、設定が自動的に保存されます。
EL-Skyport トランシーバーのグループ設定 (1~4)※ 初期設定は、グループ1 作業に応じて4つのグループ設定が可能 【スイッチボタン10と11】	を一緒に押し、G.1~G.4(グループ1~4)が表示 されるまで  でスクロールし、 で選んで下さい。 4秒後、設定が自動的に保存されます。 トランスミッター側の同グループにてコントロール可。
EL-Skyport 周波数チャンネル設定 (1~8)※ 初期設定は、1 干渉を避けたり、グループの拡大の為に8つの周波数 チャンネル設定が可能 / トランスミッター側も要変更 【スイッチボタン10と11】	を一緒に押し、F.1~F.8(チャンネル1~8)が表示 されるまで  でスクロールし、 で選んで下さい。 4秒後、設定が自動的に保存されます。

※この機能の為に、オプション-EL-Skyport トランスミッターが必要になります。